



ながとろきょういく

回覧

各学校応援団の紹介

余寒の候、地域の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日ごろより長瀬町教育行政及び各学校における教育活動の推進にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、近年、少子高齢化の著しい進行や、地域社会のつながり、支え合いの希薄化等により、地域の教育力の低下が指摘されています。また、いじめや不登校等、学校が抱える課題が複雑化、困難化している中、地域と学校がともに未来を担う子供たちへの教育の担い手として力を合わせ、連携・協働していく組織的・継続的な仕組みが求められています。

また、新学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、学校教育を学校内に閉じず、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させる重要性も示されています。

長瀬町では、「学校応援団」の皆さんのお陰で、子供たちが様々な活動に取り組んでいます。今回は、各学校の「学校応援団」の取組の様子を紹介させていただきます。

長瀬第一小学校の学校応援団は、コーディネーター、推進委員と学校職員で構成される学校応援団推進委員会のもと「学習応援団」「環境整備応援団」「安心・安全応援団」の3つの応援団を組織しています。各応援団が学校と連携・協働して日々の教育活動の支援にあたり、子供たちを育んでくださっています。

以下、代表的な取組を写真にて紹介いたします。



【学習】読み聞かせ



【学習】校外学習引率



【学習】書きぞめ指導



【環境整備】池の清掃



【環境整備】植木の剪定



【安心・安全】パトロール隊

長瀬第二小学校では、学校教育目標「豊かな心の子」「よく勉強する子」「健康で明るい子」の具現化に向けて、地域の教育力の向上を図るとともに、学校・家庭・地域が一体となって学校応援団活動を進めています。ここでは、その一例を紹介いたします。

【読み聞かせ活動】

年間を通して計17回実施しています。ボランティアの方々の読み聞かせは、子供たちも毎回楽しみにしています。活動を通じて、本への興味や関心が大きく高まっています。



【田植え・稲刈り体験】

応援団の方々のご指導のもと、校庭の一角に田んぼを作り、児童が田植えから稲刈りまで行います。収穫した稲は地域の方に精米して頂き、家庭科の調理実習でも活用します。

【布ぞうりづくり体験】

小坂布ぞうりの会の方々に指導していただき、5・6年生が総合的な学習の時間に、布ぞうり作りに取り組みました。丁寧に教えていただき、一人一人が自分だけの布ぞうりを作ることができました。



【岩田神楽体験】

地域の伝統芸能「岩田神楽」について学びました。岩田神楽団の方々から踊りや太鼓、笛等について指導していただきました。活動を通じて、地域の歴史や文化について深く体験することができました。



【樹木の剪定作業】

学校応援団コーディネーターの方々を通して地域に声かけをし、多くの方々に剪定していただきました。校庭の樹木や花卉を中心に学校環境を整えていただきました。

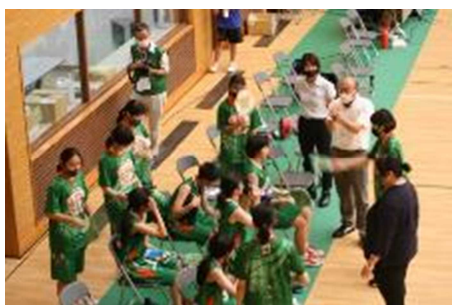
長瀬中学校での学校応援団の活動は主に次の3つです。

1つ目は「部活動の支援」です。野球部、女子バスケット部、剣道部、卓球部、陸上部（大会前のみ）の5つの部活動で、6名の外部指導者の方々に指導をお願いしています。おもに休日や放課後に技術面での指導をして頂いています。このお陰で、どの部も各種大会で好成績をおさめられるようになりました。

2つ目は「読み聞かせ」です。学校運営協議会での話し合いを受けて、本年度2学期から地域の方々にお願ひしています。朝読書の時間、各クラス1名ずつ6名の方に指導して頂いています。終わった後、学校の図書室で、次回はどんな本にしようか、と用意周到に準備されている姿には本当に頭が下がります。

3つ目は「あいさつ運動」です。秩父地区保護司会や更生保護女性会の方々にもご協力を頂いて、毎月10日に町と連携して実施しています。学校だけでなく、野上駅や宝登山神社の鳥居前、第二小学校前等の場所で、明るいあいさつと交通安全指導を行って頂いています。

こうした地域の方々との触れ合いを通して、生徒の心がしだいにたくましく、そして豊かになってきていることを実感しています。今後も地域とともに魅力ある学校づくりを目指していきます。



【部活動指導】



【読み聞かせ】



【あいさつ運動】